

令和4年度第1回彦根市都市再生協議会 議事概要

◆令和4年9月5日（月）に本協議会を開催しました。



◆会議の流れ（委員11名の内、欠席2名。専門委員2名）

- 1 開会挨拶
- 2 彦根市のまちづくりの状況報告
 - ・彦根駅西口駅前広場整備事業
 - ・彦根駅周辺官民連携まちなか再生推進事業未来ビジョンの策定について
(前回協議の振り返りと今年度スケジュール・未来ビジョンたたき案検討・専門部会の報告)
- 3 閉会挨拶

◆主な意見等

【彦根駅西口駅前広場整備事業】

- 公衆トイレの位置の検討が必要。また、広場に設置する場合はデザインに配慮していく必要がある。
- 駅舎から見える景色を意識してエスカレータから駅前の広場、彦根城までの動線を計画するべきである。
- 従来の交通広場からの脱却を目指すことが必要である。市民参加型のデザイン、彦根らしさを感じられるように他のまちと差別化していくべきである。
- ウォーカブルを推進していくための広場づくりが重要。

【彦根駅周辺官民連携まちなか再生推進事業 未来ビジョンの策定について

(前回協議の振り返りと今年度スケジュール・未来ビジョンたたき案検討・専門部会の報告)】

- 手段と目的を間違えないように事業を展開していくべき。彦根に住むことで一人ひとりの幸せを目指していくものである。
- 専門部会としては実際のアクションを組成していくべき。行政に対しては具体的な整備事業を検討するべき。
- 2025年において、国体の開催など、多く来訪者が予想されるため何とか活性化に繋げたい。駅前広場とどう繋げていくか重要になる。